

苦 風 号
令和 7 年(2025 年)6 月 20 日

北海道知事 鈴木 直道 様

苦前町長 福士 敦朗



計画段階環境配慮書に係る意見について（回答）

貴職より令和 7 年(2025 年)5 月 3 0 日付け環境第 2 2 7 号で照会がありました（仮称）
苦前郡風力発電事業、計画段階環境配慮書への意見について、下記のとおり回答します。

記

1. 鳥類（コウモリ類を含む）の衝突対策について

本町において、平成 1 0 年度の風力発電開始当初より鳥類等による衝突が発生している状況であることから、衝突の回避又は低減に努めるとともに、適宜有識者等から助言を得るなど、事業者に対策を講じていただくようお願い申し上げます。



苦前町建設課 風力発電係

〒078-3792 北海道苦前郡苦前町字旭 37-1

担当：北野 0164-64-2315

羽 地 政 号
令和7年6月30日

北海道知事 鈴木 直道 様

羽幌町長 森 淳

計画段階環境配慮書に係る意見について（回答）

令和7年5月30日付け環境第227号により照会のありました標記の件について、当町の環境保全の見地から下記のとおり回答いたします。

記

1 意見照会対象図書

（仮称）苫前郡風力発電事業 計画段階環境配慮書

2 意見

当町の東には天塩山系のピッシリ山があり、その山系に源を発する二つの河川は、豊かな農地や漁場を育みながら町全体を形づくっている。森と里と川と海、そして沖合の天売島・焼尻島に至るまで、自然が一体となった当町の環境は、次の世代に引き継ぐべき貴重な地域資源であり、「羽幌町の環境を守る基本計画」のもと、持続可能な循環型社会の実現と自然環境の保全に取り組んでいる。

当該事業にあたっては、基幹産業である農業・漁業に影響が及ばぬよう、騒音や濁水等への対策を徹底することに加え、地域の動植物や生態系への影響を的確に把握し、重要な種や生息地が損なわれることのないよう万全の配慮をお願いしたい。

特に当町周辺は、オジロワシ等の猛禽類を含む渡り鳥の飛来ルートに位置しており、バードストライク等のリスクに対しては、専門的知見を踏まえた調査、予測及び評価を行い、環境保全の見地から慎重に対応すること。

また、事業計画を詳細にしていくにあたっては、地域住民や関係機関に対し、事業内容や事業が及ぼす影響について適切な情報提供と丁寧な説明を行うとともに、地域特性や地域住民等の意見を踏まえ、周辺環境の保全に最大限配慮すること。



（地域振興課政策推進係）

初 企 号

令和7年 7月3日

北海道知事 鈴木 直 道 様

初山別村長 宮 本 憲 幸

計画段階配慮書に係る意見について

令和7年(2025 年) 5月30日付け環境第227号にて意見照会のありました標記について、意見等ありませんので、その旨回答いたします。

(企画振興室企画振興係)

